

出ました、満員御礼！

多世代交流が見られた展示・発表会

12月3日（土）、4日（日）と二日間にわたって開かれた上北台公民館グループ展示・発表会は連日、多数の来場者があり、大変盛り上がりしました。



301号室で催された発表会では満員御礼の札が出る時もあり出演者の日頃の活動の成果を一目見ようと見学者も大勢の参加がありました。演ずる人も応援する人も老若男女問わず、久しぶりに子どもから人生経験の豊富な人まで入り乱れての二日間でした。

展示会では3階の和室以外の部屋と廊下を利用し、利用者連絡会をはじめ各グループの活動を紹介しようと見事な作品や、日常の活動報告が展示されました。それらの作品の前には興味深そうに読み込んでいる人たちや、作品のすばらしさにしばし心を奪われた人たちの姿が見られました。

二日間を通して感じられたことは、公民館が多世代の人々の交流の場になっているということです。学習、健康、生きがい、交流、経験の共有等このような場所を私たちは大事に活用し、これらの成果を次の世代に引き継いでいきたいものです。

開催期間中の延べ参加者は、3日、124名。4日、205名の計329名でした。会の開催にあたり、ご協力いただいた各サークルの皆様、利用連の担当の皆様、公民館の職員の皆様、ありがとうございます。ご来場いただいた皆様にも、厚く感謝申し上げます。（利用連 栗原文男 オレンジリングの会）



新年グループ交流会 「介護保険について学ぼう」・懇談会 開催！



1月28日（土）2時より上北台公民館利用連新年グループ交流会が301号室にて、東大和市高齢者ほっと支援センターいもくぼの長谷川さん・小笠原さんを講師に開催されました。参加者は23名で皆さん熱心に聴いていました。その後、参加者による懇談会が開催され、交流を深めることが出来ました。皆さん、ご参加ありがとうございました。

東大和市発行の冊子「介護保険ガイド（令和3年法改正対応版）」をもとに説明が進められました。

○ ほっと支援センターの役目、市内に4カ

所あり高齢者に対する何でも相談の受付場所。相談は無料です。

○ 介護保険制度のしくみ

1. 加入者は40歳以上 65歳以上 第1号被保険者
40歳から64歳まで 第2号被保険者
2. 介護保険料については40歳から保険料を納入、65歳からは原則年金から介護保険料は基準額をもとに算出 65歳以上の人は

$$\text{保険料基準額} = \frac{\text{市の介護保険にかかる費用のうち第1号被保険者負担分}}{\text{市の第1号被保険者数}}$$

により第1段から第14段階まで、保険料段階があります。

3. 介護サービスを利用するには

申請する→要介護認定（訪問調査・主治医の意見・コンピュータ判定・介護認定審査会）→認定（要支援1・2、要介護1～5、非該当（自立））→認定結果通知→利用可能なサービスを選ぶ→ケアプランを作る（ケアマネジャーの協力を受ける＜無料＞）→サービスを利用するという流れになります。

4. 利用者負担 費用の1割～3割を負担します。所得により異なります。

5. 利用できる主なサービス

在宅サービス（通所介護、通所リハ、訪問介護、訪問看護、訪問入浴、福祉用具貸与他）
施設サービス（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設他）
地域密着型サービス（小規模多機能居宅介護、グループホーム、認知症対応型通所介護他）
総合事業のサービス（訪問型サービス、通所型サービス）

○ 有料老人ホーム（住宅型、介護付き）、サービス付き高齢者向け住宅は介護保険のサービスではありませんが、介護認定を受けていれば施設によっては介護保険のサービスを利用できます。ただし、それらの施設サービスを利用する際は、契約書を丁寧に読み込む必要があります。

講師の説明後、質疑応答があり盛況のうちに終了となりました。

（利用連 佐藤賢三 東大和どっとネットの会）

特報！ 上北台利用連の5年度役員を募集中です。利用連役員の選出は、総会にて互選により選出することになっています。公募が少ない場合は輪番制にもとづきます。皆さんの積極的なご参加を期待しています。5年度の総会は4月22日（土）10時から301号室の予定です

「公民館有料化」に関する利用連の取り組み経過(第2弾)

(冒頭の数字は、前号に引き続いての通し番号です)

- 6 狭山利用連が文書にて5館共同行動からの離脱を表明(10月30日)
離脱の理由 1 公民館有料化に賛成する。
2 すでに提出した「再度の要望書」には賛同できない。
- 7 狭山利用連、10月26日に提出した「再度の要望書」の撤回と回収を要求
「狭山利用連が回収するので、委任状の提出を」との要求文書を4館会長(代表)個別に文書を送る(11月8日)
- 8 4館会長(代表)による会議(11月25日 蔵敷公民館)
4館であらためて「再度の要求書」を提出することを決定。
狭山利用連の委任状提出要求には一致して応じないことを確認。
- 9 4館会長(代表)による会議(12月16日 蔵敷公民館)
「再度の要求書」文案の検討。
会長(代表)4者で秘書広報課に提出することを確認。
狭山利用連に質問状を提出することを確認。
- 10 改正した「再度の要求書」を提出(12月19日 秘書広報課秘書係)
市からは先に提出した5館の「再度の要求書」の取消しを求められる。
- 11 狭山利用連に対し、4館会長(代表)連名で質問状を提出
(12月20日 狭山公民館を経由して)
質問状の要旨
1 離脱と有料化賛成は、狭山利用連加盟グループの総意か？
2 「再度の要求書」には「市民に丁寧な説明を」という要求を強調したもの。
狭山はそれを評価しながら、協調できないとする真意は何か？
3 狭山公民館の設備改修がすすんだので有料化に反対しないと言うが、設備改修がすすんでいない公民館があることを認識しているか？
※4館は、狭山利用連との亀裂の拡大を望むものではないことを付記。
- 12 市からの回答(1月20日)
7月24日の最初の回答書にあった「市税等の公平性の原則」の表現は薄まり、「市の財政上の問題」に置き換えられる。その他は同じ。
- 13 4館会長(代表)による会議(2月1日 蔵敷公民館)
1月20日の回答書にはまだ不満な点もあるが、限界と認識する。
一連の経過、4館の考えを全館の利用グループに意見書として配布する。
狭山利用連に対する質問状への回答は2月1日時点で提出は無い。

～上北台利用連加入団体のご紹介～

グループ活動に興味がある方は、上北台公民館にお問合わせください。

うどん楽会

【活動日時】 第1～4 木曜日 9時～17時

【会費】 月額 500 円 【活動人員】 4 人

《活動紹介》

手打ちうどん・手打ちそば。

月4回位、手打ちうどんと手打ちそばを4人で打っています。グループ名の通り、楽しくうどん及びそばを研究しながら打っています。



福島子ども保養プロジェクト東大和

【活動日時】 不定期

【会費】 年額 100 円 【発足】 2013 年 3 月

【活動人員】 6 人

《活動紹介》

福島子どもを保養ツアーに招待する活動。

2011 年 3 月 11 日の福島原発事故以降、福島の高放射能地域に住む子どもたちが少しでものびのびと外遊びができるよう、保養ツアーを毎年開催しています。講演会などで広める活動もしています。会員募集中です。



オレンジングの会

【カフェ活動日時】 第4日曜日 10時～11時半

【幹事会活動日時】 第2金曜日 14時～16時

【会費】 年額 1000 円 【発足】 2019 年 4 月

【活動人員】 9 人

《活動紹介》

認知症の人や介護者の方、専門職、地域住民の方々との交流を図る「オレンジカフェ ひがしやまと」の運営や、認知症に対する理解と関心を深めるための「公開講座」を開催するなど認知症になっても誰でもが安心して暮らせる地域を作っていきたいと考えています。あなたも一緒にいかがですか。



愛編会

【活動日時】 第2、4土曜日 10時～15時

【会費】 なし 【活動人員】 7 人

【発足】 2000 年 00 月

《活動紹介》

あみもの好きが集まっておしゃべりしたり、出来上がった作品を見せ合ってたのしんでいます。会員募集中です。



